事実は小説よりも奇なり…「どうすれば、下着姿でキッチンテーブルに座ったまま1日に4,000ドルを稼げるようになるか！」

“「通販」への他とは全く異なるアプローチで数カ月間、在宅にいながらにして、私は無一文から日に4,000ドルを稼ぎ出すまでになりました。一度理解すれば、私のやっていることは誰にでも真似できると確信しています。”

これが真実だとしたら、なぜ良識ある人間がこのような秘密を明かしたりするのでしょうか？私のメッセージを読めばその理由が分かります…

イリノイ州、ネーパーヴィル――私の名前は、ジェフ・ポール。36歳。私には、妻ペギーとやんちゃ盛りの3人の息子がいます。シカゴの郊外に住んでいます。この記事は、短パン、Tシャツ姿で、キッチンテーブルに座って書いています。ここで、この2年間、毎日平均4,000ドルを生み出してきました。自宅でできる、簡単で気楽なビジネスから多額の金を生み出すという「ファンタジー」を実現したのです。私の話は俄かには信じがたいでしょう。そして、あなたも同じことができると言われれば、もっと信じがたいでしょう。でも、私にチャンスをください。私は、もしかしたら、あなたの人生を大きく、大きく変える人物かもしれないのです。

もし3年前に、私がこんなことを書いて雑誌に載せるだろうと予言する人がいたら、私は面と向かって笑い飛ばしていたでしょう―でも今、私はこうして書いています

これは、「マルチ商法」でも、「金持ちになる方法を人々に教える本を販売することによって金持ちになる」といった類のビジネスでも「ありません」。また、あなたがカタログや商品を私から購入して再版し、あなたが損をして、私が得をするという話でも「ありません」。実際、これは、あなたがこれまで広告で目にしてきたものとは、全く異なるものです。また、私の話は真実であり、それを証明することができます。ペギーと私は実在の人物です。私たちと知り合いになることも、電話番号を入手してお話をしていただくことも可能です。私たちの話は、どこかの「作り話」ではありません。

たいていの人が1カ月間汗水たらして稼ぐ額よりも多い額を、1日で稼ぎ出します。この信じられないような私の話で、あなたにも驚くような収入がもたらされることはあるのでしょうか？

私は、自称「オポチュニティ中毒」です。私は、これまで長年にわたって、本、テープ、キット、オポチュニティ、販売権、プランを購入してきました。なぜなら、自分の仕事が嫌だったからです。えー、それは「いい仕事」でしたし、いい家や車も持っていました。でも、家にはほとんどいられないし、窮屈なスーツとネクタイを身に付け、落ち込みがちで、「閉塞感」のようなものも感じていました。人生を楽しむのを、65歳にならなるまで待つのは嫌でした。家にいて、子供達と一緒に「リトルリーグ」にも行きたかったし、つりにも行きたかったのです。だから常に何か別の「オポチュニティ」を探し求めていました。

私が取り寄せたほとんどのものは役に立ちませんでした。ばかばかしくて、侮辱的なものでした。あるいは、複雑過ぎたり難し過ぎたりしました。またリスクのある多大な投資が必要なものもありました。そこで私はこんなふうに考えたのを覚えています。私が実際に何か「本物」に出会うことができたら、世間に知らせよう。でも、まずは自分が先に経験しなくては、と。

私は、実際に仕事を失うまでは、自分の仕事にうんざりしていました。私が自宅でできるビジネスをしようと、「通販」という手法にたくさんのお金をつぎ込んでいるとき、私の雇用主が倒産してしまったのです。昼間の仕事の給料がなくなった私は、すぐに困り果てました。私がついに本物を「発見」したとき、どれだけ困り果てていたか、お教えしましょう。そうすれば、私がやったことは、誰にでもできるのだということが分かるでしょう。私たちは、ペギーの妹の家に転がり込まなくてはなりませんでした。彼女の家の地下に住まわせてもらうことになったのです。私たちはホームレス寸前でした。通販で色々な物を売ろうとした試みが失敗し、私はいつの間にか、クレジットカードで10万ドルの借金を背負っていたのです。

私は「素晴らしい仕事を持った若くて賢い成功者」から、家族には顔向けできず、友達には無心をするようなところまで落ちぶれました。ペギーと子どもたちが寝静まった後、私は地下室で腰を下ろして考えました。橋から飛び込みたいような気持ちになる一方で、これまで以上に、煩わしさから解放された、成功できる自分自身のビジネスを実現するための道を、なんとしても見つけるのだという決意が湧きました。

さて、ここに信じられないような「おち」があります。それからわずか2年後のことです。私は地下室から抜け出し、38万5,000ドルの家を50%の頭金で購入し、他に借金もなく、銀行にはたくさん現金があり、毎日4,000ドル以上の安定的な収入が、FAXや小さな電話1つで入ってくるようになったのです。ペギーと私は事業を営んでいます。アシスタントの女性に1人、来てもらっています。近所の奥様方が、それぞれの自宅で封筒詰めをしてくれています。私は「ファンタジー」を現実のものにしたのです。

オポチュニティ・マーケターから役に立たない「くだらないもの」を買い、自分のアイデアをかたちにしようと10万ドルの借金を背負ってから数年後、私はついに、通販とダイレクトマーケティングによって収入を得ることについて、本当の真実を教えてくれる人に出会ったのです

この“本当の”のエキスパートが、私がやっていたことを「微調整」してくれました。でも、そこのところをちょっと詳しく説明させてください。2人でその人のセミナーに行くには3,495ドルという信じられないような費用がかかりました。その上、飛行機代、ホテル代がかかりました。その頃まだ使えた私の最後のクレジットカードにはほとんど利用枠が残っていませんでしたので、友人からいくらかお金を借りて参加しました。ホテルでは皆と一緒にレストランで食事をとることさえせず、夕食はピーナツバターとクラッカーでした。

セミナーでは、このすごい人物が私たちの個人相談に乗ってくれ共、私たちの商品とアイデアに関する事業展開は9割方間違っていないと言ってくれました。そして、いくつかのアドバイスをした後、私たちを家に帰したのです。その1カ月前、1991年9月、私たちの収入はわずか1,090ドルでした。ところが、彼のアドバイスに従った結果、私たちの収入はまるで打ち上げ花火のように急増しました。ここに、はっきりとそのことを検証できる証拠を、数字で提示しましょう。私たちの銀行口座への入金額です。10月は13,400ドルでした。11月は26,200ドル、12月は49,800ドルでした。1992年に入ってきた額は“100万ドル”以上となり、すべての経費を差し引いても“純利益”として、その約“半分”を手元に残すことができたのです。

私たちは、ガレージの上の400平方フィートの小さなオフィスで仕事をしています。固定費はありませんし、従業員を抱えて何かと心配することもありません。冗談ではなく、下着を着てそこらへんに座ったまま新聞を読んだり、顧客と電話で話をしたりしながら、午前中だけで1,000ドル以上を稼ぐこともあります。気が向けば、子どもたちに家にいることもできます。友人たちと釣りに出かけるためのボートも買いました。そして、これだけではないんです――後で「オートパイロット」についての話をしましょう。しかし、まず……

あなたは私の言っていることが一言も信じられないはずです

私とペギーだって、未だに夢ではないかと自分の頬をつねらなければならないくらいです。私がこの話をした友人たちの中には、私を嘘つき呼ばわりする人もいます。近所の人たちは、私たちがどこかで宝くじを当てたと信じ込んでいます。

あなたには、紙面でこんな嘘をつくことはできないことを、分かっていただきたいと思います。そんなことをしたらとてもまずいことになりかねません。ですから、私はすべての記録を用意しています。私がここで話したことがすべて真実であることが証明できるように、銀行取引明細、顧問会計士、日記を用意してあります。皆さんに“証拠”をお送りすることも可能です。

さて、“あなた”には何ができるのでしょう？そして、私がお手伝いできることは何なのでしょう？また、なぜ私が手伝いをしたいなどと思うのでしょう？　それをこれから説明しますが、**あなたにとって“全くリスクはありません”。**

では続けます。メールオーダーに関する真実、「秘密クラブ」のことを聞いたとたん、私は、ロケットのようにすごいスピードで取りかかりました。私はその後、自分のビジネスを、普通の知性を持った人なら誰でも真似て使えるようなステップ・バイ・ステップのシステムにしたのです。今まで、このことは、自分が企画した小さなセミナーで、わずか20人にしか話していません。そのセミナーには795ドルの参加料を設定しました。私はこの人たちに「実験台」になってもらい、他の人が私のシステムについて来られるかどうか、私が得た額を実際に入手できるかどうかを確めたのです。

私が500ドル、1000ドル、あるいはそれ以上のお金を、毎日正午までに、在宅で儲ける方法を本当に示すことができたら、その報酬として、皆さんからいくら頂くべきでしょう？　おそらく本来なら、多額の「フランチャイズフィー」となるでしょう。いや、それどころではない金額になると思います

あるカップルは、私のセミナーの後、3週間で12,000ドルを稼ぎました。別の人は、それまで弄んでいた簡単な商品で、19日間で5,000ドル稼ぎました。また別の人は、既に1日500ドル以上を稼いでいます！ですから、700ドルか、それ以上の参加料で、もっと多くのセミナーを開催し、この手法を教えることができるでしょう。

しかし、私がなんとしてもやりたくないこと、それが“働く”ことなのです！　そこで私は、皆が購入できるくらいの額の、シンプルな小さな本にしてお伝えすることにしました。

なぜこのことをあなたに伝えたいと思ったのか？　第1の理由は、私が発見したことをあなたに伝えても、私は何も失わないからです。どういうことかというと、皆、それぞれのやり方で異なる商品、異なるマーケットに私のシステムを応用するからです。ですから、私は、皆さんにお伝えすることによって、何も失いません。2つ目は、ペギーと私は、私たちが得た助けにとても感謝しているということです。彼は私たちに言いました。「私に感謝するのではなく、他の誰かを助けてあげなさい」と。陳腐な表現かもしれませんが、私たち自身が、アメリカンドリームが健在で、皆さんも手に入れることができるという証拠なのです。憂鬱な仕事にとらわれているということがどんな感じか、私にはよく分かります。無一文になること、怖い、恥ずかしいというのがどんな気持ちか。自分よりはるかにうまくやっている他の人を見て、なぜ彼らで、私ではないんだと考えてしまうのもよく分かります。そして、助けを求めてオポチュニティを取り寄せるのですが、届くのは「クズ」だったりするのですよね。それで私は、非常に率直な“本当の援助、証明済みのシステム完全保証付きオファー”をこのような雑誌で発表してみることにしたのです。私が、誰でも私の「システム」を使って、自宅にいながら即座に“1日”1,000ドルあるいはそれ以上を稼ぎ出すことができると気づいたときには、その方法を人に教えたくて仕方なくなりました。

私がすべてを保証します。あなたは判断審査を下してください。信じがたいというのは分かりますが、私が正しかったとしたら、どうしますか？

『下着姿のままキッチンテーブルに座りながら、1日4,000ドルを稼ぎ出す方法』という私の本を入手するにあたり、あなたは“私のシンプルな保証によって保護されて”います。私が1カ月20万ドルの自分のビジネスを、あなたから小銭をかすめ取るために台無しにするのはあまりにも愚かです。信じられないくらいばかな行為ではありませんか？　そういうわけで、あなたは“丸2カ月間”、私のシステムを使うことができます。その2カ月の間に“返金を希望されれば、いつでも返金いたします”。面倒な手続きは“ありません”。質問することも“ありません”。お時間を無駄にさせることも“ありません”。

ところで、ペギーは、私が付けたこの本のタイトルが“大嫌い”です。彼女曰く、私が下着姿のまま家の中をうろちょろすることだけでも嫌なのに、なぜそんなことをわざわざ他人に話すのだと言います。私は彼女に恥をかかせているわけです。私はちょっと「無骨者」です。私は、顧客と電話で話をする際、携帯片手にラウンジチェアに短パン姿でふんぞり返っている場合もあります。トイレで電話を取ったことさえありました。まあ、私が何でもない普通の人間であることをあなたに理解して欲しいだけです。私は長年のカブズファンです。また3シーズン連続でリーグ制覇を成し遂げたブルズファンです。ゴルフはやりません。ボウリングはやります。ワインは飲みません。バドワイザー専門です。私は、ダイレクトマーケティングやメールオーダーの世界で成功に導いてくれそうな特別な教育や訓練を受けたことはありませんし、経験や資格も全くありません。無一文から3年間で、在宅で200万ドル以上を稼ぐようになるまでに私がしてきたことは、“すべて”“あなた”にもできます。

この本で何を知ることができるのでしょう？以下は、私が毎日正午までに、自宅で（あるいはボートの上で）1,000ドル以上を稼ぐ方法について私が明かそうとしていることの一部です…

・いかにわずか138ドルの広告で始め―3,240ドルを稼ぎ出したか

・利益の慎重な再投資である私の「ステップラダー」（3カ月目までに、わずか2,200ドル相当の広告から50,000ドル以上を生み出していました）の実践法

・小さな広告で多大なレスポンスが得られる「秘密の」広告先……メールオーダー業界では誰も注目しない、掘り出し価格で広告可能な500以上のスポット……そこには、競争相手がほとんどいないか、皆無のため、荒稼ぎできます。

・なぜ、いかにして高価格・高収益商品を売るか：私はこうして40ドル以下のものを、455ドルで売っている。

・いかにして、多大な投資を行うことなく“完璧な商品”を入手して、私のシステムでマーケティングを行うか。

・少ない予算で大きな結果を出す、驚くべき広告の極意「3つの輪」――私はこれで、毎月、自分の会社から多額の現金を引き出す”ことができています。あなたにもできます。（今年は、家族の出費として、住宅ローンを完済し、旅行費、投資、寄付のために、95万ドルを引き出す予定です。）

・いかにして「ファンタジーのような生活を送るか」――心配や煩わしさのない在宅ビジネス。

自宅のキッチンテーブルに下着姿で座り、
日に4,000ドルを稼ぎ出すジェフ

・私の“システム”と、あなたがいつも目にする広告の古臭い使いまわされた「非現実的な」「計画」との大きな違い

・現在の職場を退職することなく、1週間にわずか数時間を費やすだけで“今すぐ”始める方法。

・皆が通勤渋滞で苦しんでいる間に、あなたは自宅で郵便を受け取り、開封するすべての封筒にはお金が入っている……という場面を想像してください。

それだけではありません。さらなる2つのメリットが、このシステムをやる価値のある唯一の在宅ビジネスにしています

私は、自分のビジネスを“自動操縦”にする方法を見つけたのです。それによって、ビジネスが、事実上、自動的に回ります。私は休みやバケーションを取り、釣りに行き、狂ったようにサボります。それでも、お金が入り続けるのです。たった1人の担当者（ジルさん――後ほどご紹介します）がすべてを管理してくれています。来年、私は夏の間中、休みを取るつもりです！　“あなた”も、いかにして早く大金を手に入れ、次の「自動操縦」への次なる大きなステップを踏み出すことができるかをお教えします。

あなたがこれまで聞いてきた通販の利点、あなたが思い描いていたすべての素晴らしいファンタジーは事実です。しかし…

そうです。通販はたしかに世界で最も素晴らしいビジネスです。“しかし”（しかもこれは大きな“しかし”ですが）、それには「コツ」があって、どんな商品を売るべきか（または避けるべきか）、どこに広告を出すべきか（また出してはならないか）、800や900から始まる電話番号の真実、セールスレター、広告、ラジオ、テレビ、個人広告、どのような“嘘”が売られているか、などを知っている必要があるのです。つまり、「正しいもの」を見分ける能力が必要ということです。通販で大金を得るには、別の方法があるかもしれません。ないとは断言できません。しかし、“私のシステム”を使えば、「平凡な人間」が少額で、リスクなしで、空き時間に、自宅で始めることができます……“私のシステム”には、ほぼどんな人にも成功を保証できる“3つの極めて重要な秘訣”（そのうちの1つについては、この記事の中で触れました）が含まれています……“私のシステムはうまく行くのです”。

まとめましょう…

私は非常にユニークな通販のマネーマーケティング・システムを練り上げました。この理想的な在宅ビジネスで、“1日” 4,000ドル以上稼げるのです。私は、これが“あなた”にも学習でき、利用できると信じています。拙著に“すべて”を書きました。それがわずか14.95ドルで手に入ります。絶対満足すると保証します。

ですが、これは期間限定のオファーです。私はまもなくこの本の値上げを実施するつもりです。皆さんに「公明正大」であるために、、今年の販売数を制限しようと思います。ですから、今すぐお申込みになる必要があります。“VISA、Masterカード、アメリカンエクスプレスでご注文の場合は、通話料無料の1-800-721-8003 内線番号Y161までお電話ください”。彼女が、あなたの注文をお受けし、私の自宅電話番号、既にお話しした各種の証拠、お話ししきれなかった多く事柄と共に、本がすぐお手元に届くようお手続きします。（あるいは、14.95ドル+送料および手数料3.50ドルを小切手または郵便為替で、JPDK, Inc. 121 North Washington Street, Dept. Y161 Naperville, IL60540までご郵送ください。）もちろん、私にさっさと背を向け、私が話したことをすべて無視してくださってもかまいません。――でもそうする理由があるでしょうか？　私のシステムによって、あなたはお金の心配と日々の退屈な重労働から永遠に解放されるかもしれないのですよ。お確かめてみてください！

“追伸：警告：ヒラリー・クリントンは、あなたと、あなたが苦労して手に入れたお金に対して大きな計画を用意しています”。

喧伝にごまかされてはいけません：「金持ち」たちが、クリントン夫妻の重税に次ぐ重税を負担してくれるなどということは“ありません”。「金持ち」はそんなにたくさんいません。なのです。ヒラリーが狙っているのは、中程度の収入を得る「給料奴隷」のミドルクラスなのです。“あなた”がターゲットにされているのです。それに対抗するための唯一の現実的な手段は、税金を搾り取られた“後”でも十分にすごい額が残るよう、とんでもない大金を手に入れることです。私は、そうしています。1カ月に20万ドルの収入があるため、彼らにあらゆる方法で税金を課せられても、まだ、1カ月当たりの「手取り」は、ほとんどの一般人が1年間に儲ける額以上になります。私の答えが“唯一の”現実的な答えです。ですから、クリントンがあなたの手取りを食いつぶすのを、黙って座って見ていることもできますし、ばかばかしい絵に描いた餅で、まだ証明されてもいない、実体のない、金持ちになるための商法を追いかけることもできます……あるいは、私から、既に証明された、本当に現実的な方法を教わって、このように大きな収入を手に入れ、ゆったりと座ってヒラリーのことをあざ笑うこともできます。さて、あなたはどれを選びますか？